

別表

コミュニティ創出支援業務委託事業者選定に係る企画提案評価基準

○評価点

Re：ぶぜんプロジェクト委託事業者選定委員会（以下「委員会」という。）は、表1の区分ごとの各評価項目について、参加事業者の企画提案書及びプレゼンテーションの内容を基に審査し、表2のランクを決定する。

その後、表1の各評価項目の配点に、表2のランクごとの評価係数を乗じて各評価項目の得点を算出する。それら得点を合計したものに、表3で算出した価格点を加えたものが委員1人あたり参加事業者の評価点（満点は100点）となる。

表1

審査項目		審査基準	配点
実施方針	理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の目的について十分理解しているか。 ・本市の地域特性を十分理解しているか。 ・プレゼンテーションでの提案の説明能力、本業務への意欲、姿勢、質疑に対する応答、コミュニケーション能力は適当か。 	10
	地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地元リソースの活用によるコミュニティ創出の提案となっているか。 	10
提案内容等	コミュニティづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・住民活動の公募や選定において、単なるイベント実施で終わらず、「自走化」に向けた具体的な指針が示されているか。 ・多世代交流や、孤立リスクのある層（単身高齢者・子育て世代）を巻き込む創意工夫があるか。 	10
	子どもの居場所と次世代育成	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内遊び場や見守り活動において、安全性の確保に加え、地域全体で子どもを育む仕組みが提案されているか。 ・子ども向け職業体験等、将来的な郷土愛（シビックプライド）醸成に資する内容か。 	10
	「仕事・役割」を通じた社会参画	<ul style="list-style-type: none"> ・単なるボランティアではなく、「役割」や「小さな仕事」を介して住民が地域に必要とされる仕組みが具体的に提案されているか。 ・本市の雇用・労働施策との連携イメージが明確か。 	10
	独自性	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書で求めた内容に加え、本市の地域資源を活かした独自の提案や、ICT活用等のプラスアルファの提案があるか。 	10
業務実施体制等	業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・実績・地域コミュニティ支援や伴走支援において十分な実績があるか。 ・地域住民や公民館関係者と信頼関係を築ける、適切なコミュニケーション能力を持った人員が配置されているか。 	10
	業務工程	<ul style="list-style-type: none"> ・業務工程について、委託期間満了日までに無理なく確実に業務を遂行できるとともに、業務の効率化や本市の負担軽減に資する事項などがあるか。 	10
合計			80

表 2

ランク	評価	評価係数
A	特に優秀である／高度な能力を有している／十分な実績	1.0
B	優れている／十分な能力を有している／実績がある	0.8
C	平均的・普通である／平均的な能力である	0.6
D	物足りない／若干劣る能力である	0.4
E	不安・不満である／能力が劣る	0.2
F	記載なし／実績なし	0.0

表 3

価格点
見積額の最低価格／当該事業者の見積額×20点（小数点以下切捨て）

※委員の評価の平均点が満点の6割以上であることを選定の条件とする。

※合計点が最も高い者を受託候補者とするが、複数あったときは、選定委員会の委員長を除く各委員による協議で上位者を決定する。